

# 上島の文芸

## 水曜会【弓削】

真紅なる庭の要の木瓜一樹

本堂にお茶席花展島四国  
亀島 一美

島遍路一人歩きのしたき子も  
花薺やたら目につく散歩道  
田坂 紫苑

中本砂恵子

鯛網を目玉のクラス会はづむ

中脇 幸造

## 生名短歌会【生名】

つつがなく今日もすがたり荒庭にろ  
う梅の花黄金にかがやく

村上 宗子

影一つ裏切りもなく八十八年前にも  
後にも良き友である

村上 昌子

昭和生れには戸惑うバレンタインデ  
ーお返しの白い蘭鉢華やぐ

ブロッコリー、菜の花、分葱取りき  
たり今夜のお菜にこころ彈めり

渡辺スズ子

外人にカメラのシャッター頼みけり  
サンキュウ言へばアリガトと応ふ

白石 勇

色淡きクリスマスローズうつむきて  
冬の名残りを守りつづける

池本 滉子

無造作に植えてしまいし椿十本とこ  
ろ構ず八重に真白に

食事終へ楊枝を使ふ我を見て孫の真  
似する昼のひととき

西本 優子

## 魚島俳歌柳会【魚島】

台風並み春の嵐の吹き荒れて桜鯛連  
れひうちの海へ

沖からの電話で今日も穫れたよと

涼やかな微風受けて遊ぶ児をきりき  
り舞ひさせさくら舞ひ散る

嬉し気にぼやき世話焼く母なりし

親を見て貰った嫁に外れなし  
わが家にも里帰りする燕達

荒波の沖を目指して漁に出る

若竹煮春そのものと思ひけり

時来れば雑草なれど花咲かす

久保かすみ

しじま

撒米のお地蔵さんに寒鶲

日差はねはね目白たち花見かな

夕映えに真紅に染みる木瓜の花植ゑ  
くれ逝きし母の偲ばる

猪除けの網張り菜園らしくなる

地震国日本取り巻く国が揺れ

松原 瑞峰

## むつみ歌会【岩城】

地元産のブロッコリー茹で大皿に盛  
れば越藻の如く光りぬ

宮本佳世子

憂きことはしばし忘れむ憩ふ庭に紅  
梅の蕾ぽつぱつ開く

浪本 純子

春雨の朝の静寂の電線に燕番ひて睦  
み寄り添ふ

森本 和佳

病床の母は卒寿を迎へたり祝ひ述べ  
れど反応のなし

池田 繁雄

夕映えに真紅に染みる木瓜の花植ゑ  
くれ逝きし母の偲ばる

渡辺三千彦

外人にカメラのシャッター頼みけり  
サンキュウ言へばアリガトと応ふ

白石 勇

同居せる孫等に元気もらふ日々思は  
ぬしぐさに笑ひ転げる

高本 久子

半世紀前の籬を飾りつけ浮き立つ心  
にちらし鮓作る

濱田イセ子

島遍路一人歩きのしたき子も  
花薺やたら目につく散歩道

三上 運

池田 友幸

村上優美子

浸略のツケとのみに言いきれず業の  
如しよ尖閣の島

重 方留人

地元産のブロッコリー茹で大皿に盛  
れば越藻の如く光りぬ

佐伯 真柳

憂きことはしばし忘れむ憩ふ庭に紅  
梅の蕾ぽつぱつ開く

宮本佳世子

春雨の朝の静寂の電線に燕番ひて睦  
み寄り添ふ

浪本 純子

病床の母は卒寿を迎へたり祝ひ述べ  
れど反応のなし

森本 和佳

夕映えに真紅に染みる木瓜の花植ゑ  
くれ逝きし母の偲ばる

池田 繁雄

病床の母は卒寿を迎へたり祝ひ述べ  
れど反応のなし

渡辺三千彦

外人にカメラのシャッター頼みけり  
サンキュウ言へばアリガトと応ふ

白石 勇

## 平成24年度 情報公開・個人情報保護制度の請求状況

情報公開請求は、1人から1件の公文書公開請求があり、その請求内容および処理状況は次のとおりです。

請求内容 ○定例教育委員会議事録

請求件数と処理状況

実施機関	請求件数	開示	部分開示	非開示	文書なし	却下	不服申立
町長	0	0	0	0	0	0	0
教育委員会	1	0	1	0	0	0	0
そのほか委員会	0	0	0	0	0	0	0
消防長	0	0	0	0	0	0	0
議会	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	1	0	0	0	0

個人情報の開示請求は0件でした。

問合せ先 上島町広報情報課 77-2500